

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
交通安全対策経費	169	交通安全対策経費	01	01	一般会計
基本施策	12	犯罪や交通事故を未然に防ぐ	02	02	総務費
担当部課名		青山支所 生活環境課	01	01	総務管理費
作成者氏名	落合博文	連絡先 52-3227	15	15	交通安全対策費
			101	101	交通安全対策経費
			01	01	交通安全対策経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
公共交通機関利用者及び送迎者、近鉄青山町駅及び伊賀上津駅周辺住民	青山町駅前駐車場(駐輪場)458.80㎡(約350台) 伊賀上津駅前駐車場(駐輪場)182.58㎡	近鉄青山町駅前及び伊賀上津駅に自転車等駐車場の設置に伴い、公共交通機関利用者の利便の提供が図れる。また、これら駅前及び周辺の維持管理及び清掃等の実施により環境整備が図れる。			
本年度事業内容	全国・県民交通安全運動期間中において街頭啓発等の安全思想の高揚を図った。また、県民交通災害共済事業への加入促進に努めた。	清掃、除草、ごみ処理及び施設管理を行った。			
開始年度	平成 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	伊賀市自転車等駐車場条例

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.3	0.2	0.2
	人件費合計(A)	2,160	1,440	1,440
②支出内訳(千円)	事業費(B)	1,896	5,213	550
	委託料	689	295	295
	土地借上料	1,156	1,156	1,156
	その他	51	57	60
合計(A+B)		4,056	6,653	1,990
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
一般財源		1,030	3,500	
		3,026	3,153	1,990
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
人身事故発生件数	件	57					
交通事故負傷者数	人	80					
青山町駅乗降者数	人/日	3312					
伊賀上津駅乗降者数	人/日	211					
交通災害共済加入率	%	63.2	65	65			
街頭啓発活動	回	4	4	4			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
交通災害共済加入率(交通災害共済加入者数/人口)	人口を分母とし、交通災害共済加入者数を分子とした交通災害共済加入率を指標とした。	%	63.2 目標 (65)	65(65)	66(66)
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

指定管理者制度の導入により平成18年度より指定管理者の管理に委ねている。指定管理制度が実効あるものとなるよう指導を図りたい。
--

必要性	4	必要性: 国・県・市町村はもとより、市民も含めての交通事故撲滅に向けての取り組みが求められている。 有効性: 交通安全運動等の啓発活動は有用である。 達成度: 名張市、名張警察署及び管内関係団体等との緊密な連携の運動を展開し、人身事故・負傷者数の減少をみた。 効率性: 名張市及び名張警察署等との連携のもと運動を展開することができた。	総合評価 A
有効性	4		
達成度	4		
効率性	4		